

5月度理事会議事録（2020年5月12日（火）開催）

新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大防止のため、5月度理事会は、ビデオ会議システムにて開催した。

1. 会長報告（4月7日（火）～5月11日（月）出席案件）

5月11日（月）シーカーアジア財団・チャリティー基金贈呈式（マスク購入支援）於：シーカーアジア財団

2. 一般報告

（1）4月度個人会員動向

入会者 28名 退会 201名 現会員数 6,165名（内、準会員43名）
（前年同月 6,475名・前年同月比95.2%）

（2）4月度賛助会員動向

〈入会2社〉

- ・学校法人 海洋学園（日本法人）
- ・OMGリアルエステート（不動産仲介業）

〈退社4社〉

- ・パナソニックアプライアンス（タイ）株式会社
- ・フジタ ラシ（タイランド）
- ・AHM ENTERTAINMENT CO., LTD.
- ・株式会社 ゴルフダイジェスト・オンライン（日本法人）

現会員数 590社

（前年同月 568社・前年同月比 103.8%）

（3）4月度会館来訪者数

本館：12名（実数 12名）

別館：212名（実数 123名）

合計：224名（実数 135名）

（前年同月 1,616名（実数 800名）前年同月比 13.8%（16.8%））

（4）会員優待店

【新規加盟】

- ・Gold Curry Chong Nonsi
- ・オンラインタイ語レッスン Japanese2Thai
- ・お助け隊BKK
3店舗加盟、現在157店舗

（5）4月度会計報告

- ・4月度収入は、155万バーツ、（前年同月 228万バーツ 前年同月比68.2%）
- ・4月度支出は、156万バーツ、（前年同月 203万バーツ 前年同月比77.1%）

・単月収支 -1万バーツ（前年同月 -26万バーツ 差額 25万バーツ）

（6）法人会館利用

・新型コロナウイルス（COVID-19）の影響のため会館利用を休止中。一方で6月～10月と予約を頂いている。

（7）寄付・寄贈報告

・本の寄贈

福音館書店・池上貴子様より、17冊寄贈頂いた。

（8）その他報告（事務局）

・5月からの主な会議日程を確認した。

・新型コロナウイルス（COVID-19）感染防止対策のため、会員並びに職員の健康安全確保のため、下記の通り運営している旨報告した。

3月24日（火）より全ての会合、図書館利用、部会同好会活動などの会議室利用を中止。3月28日（土）～4月30日（木）まで、日本人会食堂「The Japan」の完全休業。3月31日（火）より、夜間外出禁止令発令のため事務局の時短運営（9時～15時・土曜日休館）。4月16日（木）～5月6日（水）まで、別館を閉鎖、5月7日（木）より別館再開。

3. 理事退任・新理事承認

・伊藤周一氏（Panasonic（Thailand）Co.,Ltd.）・帰国のため退任

・太田圭亮氏（Panasonic Management（Thailand）Co.,Ltd.）

——）異議なく承認された。

4. 新理事・新オブザーバー挨拶

新理事

・日高和郎氏（Marubeni Thailand Co.,Ltd.）

・竹井義博氏（Ajinomoto Co.,(Thailand) Ltd.）

・日高泰雄氏（Hidaka Yookoo Enterprises Co.,Ltd.）

・金子亨氏（JTB（Thailand）Limited）

オブザーバー

・松前了氏（大使館代表・領事部長）

・福田康氏（Sumitomo Corporation（Thailand）Ltd.）

5. 定期総会実施に関して（事務局）

・タイ政府の非常事態宣言下、ホテル等での集会の許可が下りないため、7月下旬にて、ビデオ会議システムにて、定期総会の実施を検討中である旨報告

6. 2020年度基本予算説明・新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大に伴う収支見込について（西村理事）

・2019年度実績並びに2020年度当初予算について説明

・2020年度当初予算のとおりに行かないというのは共通の認識ではあるが、その影響がいつま

で継続するか現時点では予想するのが大変難しいが、進捗見込を作成したので報告したい。

・前提条件として、7月中旬より順次回復し、10月以降平常運用が可能となった場合、会員数は5,700名(当初予算6,200名)を見込んでおり、全体の収益減は329万バーツの見込である。一方、支出は、給与手当の圧縮や、会員減、会館施設の利用者減によるより237万バーツ圧縮できる見込みである。結果、収支としては当初予算の207万バーツの赤字に対して92万バーツ悪化し、299万バーツの赤字となる見込みである。

・今後の状況が落ち着き、確度が高まった時点で、当初予算を修正予算として理事会承認して管理していくのが良いのか、或いは、見込予算として管理していくのが良いのか、引き続き検討していきたい。

7. 食堂運営委員会・本館食堂「The Japan」家賃減免について(事務局代理)

・新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大に伴う政府の通達並びに会員の安全を考え、3月22日(日)から持ち帰り営業のみとし、更に3月26日(木)営業時間を短縮(10時から14時)、3月27日(金)からは、バンコク都が特定施設の4月30日(木)まで閉鎖指示があったのと同時に、食堂の営業は、持ち帰りのみ許可されていたが、万全を期すために、食堂の休業を指示した。政府の緩和指示のもと、5月1日(金)から持ち帰り営業を再開し、3日(日)から座席数を半減し、20時までの時短営業を再開した。

・このような状況下、食堂オーナーから家賃の減免の相談がなされ、折衝の結果、4月、5月分の家賃を免除することとした。

8. チャリティー基金運営委員会(事務局)

・5月11日(月)、4月の理事会で承認頂いた、シーカーアジア財団・マスク購入支援金(156,000B)の贈呈・並びにマスク受領式をシーカーアジア財団にて行った。支援金で購入したマスクは、5月25日(月)発送の日本人会のお知らせにて、会員向けに配布することとしている。

9. 各部・各委員会報告及び提案等

(1) 企画推進部(田中(伊藤忠)理事)

・新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大に伴い、人と人が合うことができない中、日本人会のようなコミュニティの重要性が従来以上に感じられる時代になった。邦人生活者が安全安心に過ごせるために情報発信を行うことが極めて重要であり、日本人会の価値を上げるとともに、企業の宣伝の場も設け、個人会員・賛助会員向けに有益な情報提供を行うため、新サービスを展開中である。

・新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大に伴う、情報共有のための日本人会コミュニティサイトを立ち上げ日本人会のホームページ、FacebookをはじめとしたSNSを通じて配信している。

・4月2日(木)日系航空会社の運行状況を配信

・4月21日(火)～26日(日)には、運動強化週間プロジェクトとして、ビザイブススポーツ、ボディーク、ウェルゴ協力のもと配信

・新サービスの配信に伴い、Facebookのフォロワー数が、約500名程度増加した。

・従来のイベント予算を利用し、オンラインツールを使ったイベントの計画している。

(2) 厚生部(桐生理事)

従来の会場を利用したイベントの開催ができないため、ビデオ会議システムを使ったオンラインでのイベントを実施した。

- ・4月26日（日）両親学級を開催、11組の参加があった。
- ・4月29日（水）5月14日（木）すくすく会員向けオンラインお茶会
- ・4月27日（月）～30日（木）、5月5日（火）～8日（金）みんなの相談室「おうち時間はなにしてる？」など各回テーマを決めて実施。

参加者の皆様から好評であり、ボランティアの方々のご尽力に感謝申し上げたい。

（3）クラブ部（土田理事）

- ・5月7日（金）から別館の受付業務を再開。ソーシャルディスタンスが保てるよう別館内の受付の流れを整理した。
- ・別館のオーナー会社へ、家賃の減免の交渉を実施した。通常家賃・家具リース、サービス料を含めて、月間22万バツの支払いをしているが、4月分については、賃料・家具リース代が80%引き、サービス料は60%引き（16万バツの値引き）5月分については、賃料・家具リース代が50%引き、サービス料が60%引き（11万バツの値引き）となった。6月分についても、状況を注視しながら、交渉をしていきたい。

（4）広報部（富永理事）

- ・2019年8月よりホームページをリニューアルした。
- ・4月のホームページアクセス状況は、訪問数 8,631 閲覧数 21,433 前年同月比、訪問数 105.1%、閲覧数 102.0%。前月比は、訪問数 75.3%、閲覧数 66.1%。タイからの訪問数は 67.1%、日本からは 28.2%。
- ・2017年1月より、月曜日と木曜日にLINE配信をしている。LINE登録者数は、先月より214名増加し、3,898名（有効数 2,772名）となっている。
- ・2019年4月22日（月）からFacebookにて、イベントに関する投稿を開始した。3月は31回投稿した。フォロワー数は31名増加し、1059名となった。
- ・1月27日（月）より試験的にInstagramの利用を開始した。3月は7回投稿した。フォロワー数は前月より、166名増え243名。今後、優待店の紹介やイベントの様子などを配信予定。
- ・ホームページ・Instagram・Facebookの特徴をふまえて閲覧が増え価値が高まるよう配信していきたい。
- ・日本人会の取り組みについてのメディア掲載を報告した。
- ・在タイ日本大使館主催オンラインセミナー「Women in Bangkok セミナー&ネットワーキングシリーズ」5月8日（金）・14日（木）開催に広報協力をした。

（5）会報部（富永理事）

- ・Facebookを利用した発信強化のため、クレンテップ誌に連載中の「タイのお菓子は二度おいしい」より、簡単な素材で子ども達と一緒に作れるタイのお菓子レシピを紹介する連載企画をFacebookで開始した。4月11日（土）に第一回目「サークー・ケーンタループ・ノムソット」を配信、第二回目は、4月30日（木）「タブディム・グローブ」を配信した。

（6）青少年部（日高（日高洋行）理事）

- ・4月の活動は、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大に伴い全面的に中止

- ・4月24日（金）サークル総務と事務局でのビデオ会議を行った。
- ・4月29日（水）サークル各部長と総務、事務局でのビデオ会議を開催し、問題点などの情報共有をした。

（7）国際交流基金（事務局代理）

- ・所長、経理担当駐在員、庶務スタッフ以外は、5月31日（日）まで在宅勤務とした。
- ・図書館は、政府の方針に基づき再開時期を検討しているが、5月末までは閉館予定である。
- ・物理的な事業は、一切、企画できていない状況。代わりに、5月から、オンラインによる研修・セミナー、動画配信等を始めている。
- ・オンラインで文化交流事業を企画している団体への助成事業の募集を開始、5月31日（日）締め切り

（8）タイ国政府観光庁（事務局代理）

- ・5月7日（木）～6月にかけて、タイ国政府観光庁主催の旅行業者向けのオンラインセミナー「TAT Webinar」を開催中である。

（9）事務局

- ・今後の会議予定を確認した。

10. 4月度理事会・4月度臨時理事会議事録承認

——> 異議なく承認された。

11. 理事会出席者（敬称略、順不同）

島田会長、田中（伊藤忠）、中村、藤田、田中（郵船）各副会長、加藤、西村、猪股、桐生、日高（丸紅）、土田、竹井、日高（日高洋行）、富永、中田、荻原各理事、大竹監事、松前大使館代表、宮崎 JICA（国際協力機構）所長、石川 JETRO（日本貿易振興機構）代表、藤下報道代表、小田原バンコクスリウォンロータリークラブ代表、西岡タイ情報誌制作会社代表、事務局（熊本・村上・松田・安達・小川・中村・嘉手苺）